平成７年度（第２回）霧多布湿原学術研究助成研究報告書

「霧多布湿原内湖沼の動物性プランクトン」

和洋国府台女子高等学校
栗　谷　川　晃

１．はじめに

ラムサール条約登録湿地“霧多布湿原”（北海道厚岸郡浜中町）には数多くの湖沼・池塘や流水などの陸水が存在している。本調査は、これら霧多布の陸水中の動物性プランクトン相とその特性を解明する研究の基礎である。

調査は、霧多布湿原内５湖沼と参考までに湿原内を流れる３河川と、湿原外の浜中町の６湖沼についても実施した。調査日は、1995 年８月 15 日から 17 日までである。

調査は、離合社製プランクトンネット（NXX25）を用いて定量的に行った。結果は、種別に個体／L で求めた。

２．調査結果

（1） 霧多布湿原内湖沼

天然記念物区域を除く地区で、調査可能なカムラ沼、ジュンサイ沼、和山沼、大沼と霧多布湿原センター近くの池塘の５か所で調査を行った。

調査したプランクトンは、74 種であった。その内訳は、原生類 24 種、輪虫類 30 種、枝角類 13 種、介形類２種、橈脚類５種である。

＜表１＞

湿原内湖沼の動物性プランクトンの生息確認種類数と生息総個体数

調査湖沼	生息数 個体数 (個体／L)	生息確認種類　（種）					
		総数	原生類	輪虫類	介形類	枝角類	橈脚類
カムラ沼	12944.4	35	14	12	0	5	4
和山沼	6145.0	41	12	17	2	7	3
大沼	2388.0	34	13	12	1	4	4
ジュンサイ沼	81.5	18	5	9	1	1	2
センター前池塘	9760.8	25	10	7	1	5	2
総数	―	74	24	28	2	13	5

① カムラ沼

生息確認 30 種と多く、介形類を除く全てに、種類数・生息個体数共に他と比べ、多く見られた。特に原生類の Dinobryon divergens（ヒダサヤツナギ - ハダカヒゲムシ科）8736.2 個体／L、Peridinium willei（ヒロウズオビムシ - ウズオビムシ科）2506.2 個体／L と、異常に多く生息していた。この 2 種で全生息個体数の約 67%であった。Dinobryon（サヤツナギ属）は、しばしばおびただしく生息する種である。

② 若山沼

生息確認 41 種と最も多く、生息個体数も 6145.0 個体／L と多かった。この湖もカムラ沼ほどではないが、それに等しい位に全種類について、生息種も個体数も割に多く見られた。特色としては、原生類の Dinobryon bavaricum（ホソヒダサヤツナギ - ハダカヒゲムシ科）が 4775.0 個体／L と多く生息していた事と、輪虫類のハオリワムシ科が 8 種類と多くの種が生息していた事である。

③ 大沼

生息確認 34 種、生息個体数 2388.0 個体／L であった。この湖の特色としては、原生類の Dinobryon divergens（ヒダサヤツナギ - ハダカヒゲムシ科）2112.5 個体／L と多かった事と、ナベカムリ科の生息種が他と比べ 11 種と多かった事で、これらにより、全生息個体数の 94.1%が原生類で占められ、他の種の生息個体数が非常に少ないことであった。

④ ジュンサイ沼

生息確認 18 種、生息個体数 81.5 個体／L と種・数共に最も少なかった。

⑤ 霧多布湿原センター附近の池塘

生息確認 25 種、生息個体数 9760.8 個体／L と割と多く見られた。特色としては、原生類 Dinobryon divergens（ヒダサヤツナギ - ハダカヒゲムシ科）7553.0 個体／L と多かったことで、全生息個体数の 95.1%を原生類で占めていた。

＜表２＞

霧多布湿原内湖沼の動物性プランクトン調査結果（単位・個体／L）

類	No.	出現種名			カムラ沼	荒山沼	大沼	ミユンサイ沼		
原生類	1	Dinobryon divergens	ヒタサヤツナギ	ハタカヒケムシ科	8736.2		2112.5		7553.0	
	2	Dinobryon bavaricum	ホソヒタサヤツナギ	〃		4795.0				
	3	Peridinium tubutatum		ウズオビムシ科	2506.2					
	4	Peridinium willei	ヒロウズオビムシ	〃		5.0				
	5	Gymnodinium palustre		〃	104.3				41.5	
	6	Ceratium hirundinella	イケツノオビムシ	〃	37.5					
	7	Trachelomonas horrida	ヒケツラヒケムシ	ミドリムシ科			2.5			
	8	Difflugia corona	トゲツボカムリ	ナベカムリ科	70.9	237.5	42.5	13.5	406.7	
	9	Difflugia globulosa		〃					16.6	
	10	Difflugia limnetica	イケツボカムリ	〃	54.2	162.5	20.0	11.3		
	11	Difflugia constricta		〃			22.5			
	12	Difflugia pyriformis	ココケツボカムリ	〃		52.5	5.0		16.6	
	13	Difflugia urceolata		〃	87.6		10.0			
	14	Difflugia bacillifera	ケイソウツボカムリ	〃	12.5	7.5	2.5	8.7	49.8	
	15	Difflugia acuminata	トガリツボカムリ	〃		82.5			66.4	
	16	Hyalosphenia elegans	クビナガウスカワカムリ	〃			2.5			
	17	Hyalosphenia papilio	ウスカワカムリ	〃	4.2		2.5			
	18	Arcella discoides	ヒラナベカムリ	〃	187.7	232.5	17.5	3.8	439.9	
	19	Arcella vulgaris	ナベカムリ	〃	25.0	32.5	2.5	3.8	664.0	
	20	Arcella dentata	トゲナベカムリ	〃	20.9	55.0	5.0		24.9	
	21	Pseudodifflugia gracilis	ニセツボカムリ	ウロコカムリ科		7.5				
	22	Euglypha alveolata	ウロコカムリ	〃		27.5				
	23	Halteria granidinella	オドリテツムシ	ケナガコムシ科	4.2					
	24	Stylonychia mytilus	トゲツメミスケムシ	コウプロテス科	29.2					
		原生類出現合計		(個体/ℓ)	11880.6	5677.5	2247.5	41.1	9279.4	
輪虫類	1	Philodina roseola	ベニヒルガタワムシ	ヒルガタワムシ科	16.7	37.5	5.0	2.5	8.3	
	2	Polyarthra trigla	ハネウデワムシ	ドロワムシ科	475.4	17.5	7.5			
	3	Trichocerca capucina	ネズミワムシ	ネズミワムシ科	12.5	15.0	2.5	3.8	66.4	
	4	Trichocerca longiseta	ナガツノネズミワムシ	〃	33.4		25.5			
	5	Asplanchna priodonta	フクロワムシ	フクロワムシ科	4.2	37.5	5.0	1.3		
	6	Brachionus calyciflorus	ツボワムシ	ツボワムシ科		5.0	10.0		24.9	
	7	Brachionus angularis	コガタツボワムシ	〃				1.3		
	8	Brachionus quadridentatus	カドツボワムシ	〃	25.0					
	9	Brachionus rubens	アカツボワムシ	〃		2.5				
	10	Euchlanis dilatata		〃	12.5					
	11	Keratella cochlearis	カメノコウワムシ	〃	4.2	15.0	2.5	1.3		
	12	Notholca acuminata	スジトゲワムシ	〃				2.5		
	13	Platyias quadricornis	カドマルネコワムシ	〃	12.5					
	14	Anuraeopsis fissa	ニセカメノコウワムシ	〃	50.0					
	15	Lepadella oblonga	ウサギワムシ	ハオリワムシ科		27.5				
	16	Euchianis triquetra	ミツカドハオリワムシ	〃			2.5			
	17	Colurella unicinata	チビワムシ	〃		7.5				
	18	Colurella adriatica		〃				1.3		
	19	Mytilina ventralis	サヤガタワムシ	〃		5.0		2.5	24.9	
	20	Mytilina bicarinata	オナガサヤガタワムシ	〃			2.5			
	21	Trichotria tetractis	シリトゲオニワムシ	〃		40.0				
	22	Lecane haliclysta		〃		32.5			8.3	
	23	Monostyla hamata	カギエナガワムシ	〃	33.4	32.5	5.0		132.8	
	24	Monostyla pygmaea	コエナガワムシ	〃			7.5			
	25	Monostyla lunaris	ツキガタエナガワムシ	〃		2.5				
	26	Monostyla bulla	タマゴガタエナガワムシ	〃		15.0				
	27	Filinia longiseta	ナガミノウデワムシ	ミツウデワムシ科					8.3	
	28	Hexarthra mira	ミジンコワムシ	〃		2.5		1.3		

類	No.	出現種名			カムラ沼	若山沼	大沼	シコンサイ沼		
輪虫類	29	Testudinella patina	ヒラタワムシ	ヒラタワムシ科			10.0			
	30	Ploesoma truncatum	スジワムシ	スジワムシ科	146.0	5.0				
		輪虫類出現合計		(個体/ℓ)	825.8	300.0	85.5	17.8	273.9	
介形類	1	Notodromas monacha	マルカイミジンコ	カイミジンコ科		5.0	25	1.3	24.9	
	2	Herpetocypris intermedia	カガカイミジンコ	〃		5.0				
		介形類出現合計		(個体/ℓ)		10.0	25	1.3	24.9	
枝角類	1	Diaphanosoma brachyurum	オナガミジンコ	ミジンコ科		10.0	7.5		8.3	
	2	Moina macrocopa	クマミジンコ	ミジンコ科	16.7				8.3	
	3	Bosmina longirostris	ゾウミジンコ	ゾウミジンコ科				10.0		
	4	Camptocercus rectirostris	ヒラタミジンコ	マルミジンコ科	8.3	10.0				
	5	Acroperus harpae	フナゾコミジンコ	〃	16.7	25.0	25			
	6	Rhynchotalona falcata	カギヒカクミジンコ	〃			2.5			
	7	Alona guttata	モンヒカクミジンコ	〃		7.5				
	8	Alona rectangula	コヒカクミジンコ	〃		15.0				
	9	Alona quadrangularis	ヒカクミジンコ	〃					74.7	
	10	Alona affinis	オオヒカクミジンコ	〃			2.5		8.3	
	11	Pleuroxus trigonellus	ハシミジンコ	〃		7.5				
	12	Alonella excisa	シカクミジンコモドキ	〃	33.4					
	13	Chydorus sphaericus	マルミジンコ	〃	54.2	30.0			41.5	
		枝角類出現合計		(個体/ℓ)	129.3	95.0	15.0	10.0	141.1	
橈脚類	1	Neutrodiaptomus okadai	ケウラヒゲナガケンミジンコ	ヒゲナガケンミジンコ科	8.3			2.5		
	2	Macrocyclops fuscus	オオケンミジンコ	ケンミジンコ科	16.7	20.0	7.5			
	3	Eucyclops serrulatus	ノコギリケンミジンコ	〃			2.5		8.3	
	4	Cyclops strenuus	ケンミジンコ	〃	12.5	17.5	10.0	1.3	8.3	
	5	Canthocamptus staphylinus		ツツガタケンミジンコ科	4.2	2.5	7.5			
	6	Nauplius	幼生		66.7	22.5	10.0	7.5	24.9	
		橈脚類出現合計		(個体/ℓ)	108.4	62.5	37.5	11.3	41.5	
動物性プランクトン出現総数				(個体/ℓ)	12944.4	6145.0	2388.0	81.5	9760.8	

（2） 霧多布湿原内の流水（河川）

新川（左岸）、泥川（左岸）、一番川（左岸）のどの河川に於いても、河口より 1km 程の上流で調査した。

新川では、18 種、61.1 個体／L の生息が確認できたが、このうち 8 種は海産のものであった。

泥川では、13 種、29.9 個体／L の生息が確認できた。

また一番川では、4 種、11.7 個体／L の生息が確認できた。泥川・一番川共に淡水産のものであったが、種・数共にすこぶる貧弱であった。

＜表３＞

霧多布湿原内流水の動物性プランクトン調査結果（単位・個体／L）

類	No.	出現種名			琵琶湖 一番川	琵琶湖 泥川	新川	
原生類	1	Peridinium thorianum					2.6	*
	2	Peridinium oceanicum					2.6	*
	3	Difflugia corona	トゲツボカムリ	ナベカムリ科	2.6	2.6	5.2	
	4	Difflugia limnetica	イケツボカムリ	〃			2.6	
	5	Difflugia bacillifera	ケイソウツボカムリ	〃			3.9	
	6	Difflugia acuminata	トガリツボカムリ	〃	1.3	1.3		
	7	Arcella discoides	ヒラナベカムリ	〃		1.3	1.3	
	8	Arcella vulgaris	ナベカムリ	〃	1.3			
	9	Pseudodifflugia gracilis	ニセツボカムリ	クロコカムリ科			1.3	
	10	Spathidium faurei		スパタディウム科		1.3		
	11	Tintinnopsis cratera var. fluve		ツボコムシ科		1.3		
	12	Tintinnopsis akkeshiensis		〃			2.6	*
	13	Favella taraikaensis					6.5	*
	14	Globigerina quinquelaba					5.2	*
		原生類出現合計		(個体/ℓ)	5.2	7.8	33.8	
輪虫類	1	Trichocerca capucina	ネズミワムシ	ネズミワムシ科		2.6		
	2	Brachionus angularis	コガタツボワムシ	ツボワムシ科			1.3	
	3	Keratella cruciformis var. eichwaldi	シオミズカメノコウワムシ	〃			1.3	*
	4	Notholca acuminata	スジトゲワムシ	〃		7.8	3.9	*
	5	Monostyla pygmaea	コエナガワムシ	ハオリワムシ科			2.6	
	6	Colurella obtusa	マルケビワムシ	〃		1.3		
		輪虫類出現合計		(個体/ℓ)	0.0	11.7	9.1	
枝角類	1	Diaphanosoma brachyurum	オナガミジンコ	ミジ科		1.3		
	2	Moina macrocopa	タマミジンコ	ミジンコ科		1.3		
	3	Chydorus gibbus	ナガマルミジンコ	マルミジンコ科			7.8	
		枝角類出現合計		(個体/ℓ)	0.0	2.6	7.8	
橈脚類	1	Cyclops strenuus	ケンミジンコ	ケンミジンコ科		1.3	1.3	
	2	Paracyclopina nana		キクロピナ科		1.3		
	3	Harpacticella paradoxa		ハルパクタス科	3.9			
	4	Cantocamptus staphylinus		ツツガタケンミジンコ科		2.6	3.9	
	5	Euterpina acutifrons					1.3	*
	付	Nauplius	幼生		2.6	2.6	3.9	
		橈脚類出現合計		(個体/ℓ)	6.5	7.8	10.4	
動物性プランクトン出現総類				(個体/ℓ)	11.7	29.9	61.1	

（３）霧多布湿原外の浜中町の湖沼

恵茶人沼、幌戸沼、湯沸沼、渡散布沼、火散布沼、藻散布沼の 6 湖沼を調査した。

＜表４＞

浜中町の湖沼の動物性プランクトンの生息確認種類数と生息総個体数

調査湖沼	生息数 個体数 (個体／L)	生息確認種類　（種）					
		総数	原生類	輪虫類	介形類	枝角類	橈脚類
恵茶人沼	3343.2	28	12	10	1	1	4
幌戸沼	120.0	13	5	5	1	1	1
湯沸沼	749632.3	19	10	7	0	1	1
渡散布沼	234.0	13	5	7	0	0	1
火散布沼	249.6	17	7	1	0	2	7
藻散布沼	128.7	16	9	2	0	1	4

特色としては、火散布沼と藻散布沼では、生息確認種のほとんどが海産または汽水性の種であったことと、生息個体数の多い恵茶人沼と湯沸沼では、Dinobryon の異常生息が見られることである。

特に湯沸沼では、Dinobryon divergens（ヒダサヤツナギ - ハダカヒゲムシ科）が 748800.0 個体／L と爆発的な異常生息を呈していた。

東栄人沼

(動物性プランクトン)

原生類	Dinobryon divergens (ハタカヒゲムシ科) ヒダサヤツナギ		819.0
	Dinobryon bavaricum (ハタカヒゲムシ科) ホソヒダサヤツナギ		1113.0
	Gymnodinium palustre (ウズオビムシ科)		75.6
	Difflugia corona (ナベカムリ科) トゲツボカムリ		71.4
	Difflugia limnetica (ナベカムリ科) イケツボカムリ		29.4
	Difflugia constricta (ナベカムリ科)		12.6
	Difflugia bacillifera (ナベカムリ科) ケイソウツボカムリ		8.4
	Pseudodifflugia gracilia (ウロコカムリ科) ニセツボカムリ		12.6
	Spathidium faurei (スパタディウム科)		50.4
	Paramedum caudatum (ソウリム科)		8.4
	Bursaria truncatella (ブルサリア科) アクロミスゲムシ		8.4
	Halteria granidinella (ケナガコムシ科) オトリフデツツムシ		12.6
	原生類合計	2221.8	個体/l
輪虫類	Asplanchna priodonta (フクロワムシ科) フクロワムシ		25.2
	Bradionus calyciflorus (ツボワムシ科) ツボワムシ		12.6
	Brachionus angularis (ツボワムシ科) コゲタツボワムシ		12.6
	Brachionus urceolaris (ツボワムシ科) カメガタツボワムシ		12.6
	Keratella cochlearis (ツボワムシ科) カメノコウワムシ		96.6
	Keratella cruciformis (ツボワムシ科) ニオミズクメノコウワムシ		8.4
	Notholca acuminata (ツボワムシ科) スジトゲワムシ		4.2
	Anuraeopsis fissa (ツボワムシ科) ニセカメノコウワムシ		100.8
	Testudinella patina (ヒラタワムシ科) ヒラタワムシ		4.2
	Pompholyx complanata (ヒラタワムシ科) アワワムシ		29.4
	輪虫類合計	306.6	個体/l
枝角類	Chydorus gibbus (マルミジンコ科) ナガマルミジンコ		8.4
	枝角類合計	8.4	個体/l
介形類	Notodromas monacha (カイミジンコ科) マルカイミジンコ		21.0
	介形類合計	21.0	個体/l
橈脚類	Sinocalanus tenellus (ケントロパゲス科) キスイヒゲナガケンミジンコ		8.4
	Neutrodiaptomus okadai (ヒゲナガケンミジンコ科) タユミヒゲナガケンミジンコ		50.4
	Cyclops strenuus (ケンミジンコ科) ケンミジンコ		16.8
	Canthocamptus staphylinus (ツツガタケンミジンコ科)		369.6
	Nauplius (幼生)		340.2
	橈脚類合計	785.4	個体/l

総計 (28種) 3343.2 個体/l

幌戸沼

(動物性プランクトン)

原生類	Difflugia corona (ナベカムリ科) トゲツボカムリ		20.0
	Difflugia limnetica (ナベカムリ科) イケツボカムリ		5.0
	Difflugia acuminata (ナベカムリ科) トガリツボカムリ		2.5
	Colpo hirtus (タルガタゾウリムシ科) タルガタゾウリムシ		2.5
	Paramecium caudatum (ゾウリムシ科)		7.5
	原生類合計	37.5 個体/l	
輪虫類	Brachionus angularis (ツボワムシ科) コガタツボワムシ		7.5
	Keratella cochlearis (ツボワムシ科) ハネノコウワムシ		2.5
	Anuraeopsis fissa (ツボワムシ科) ニセカメノコウワムシ		10.0
	Filinia longiseta (ミツウデワムシ科) ナガミツウデワムシ		2.5
	Ploimolyx complanata (ヒラタワムシ科) ブワワムシ		5.0
	輪虫類合計	27.5 個体/l	
枝角類	Chydorus sphaericus (マルミジンコ科) マルミジンコ		7.5
	枝角類合計	7.5 個体/l	
介形類	Herpetocypris intermedia (カイミジンコ科) ナガカイミジンコ		20.0
	介形類合計	20.0 個体/l	
橈脚類	Cantho camptus staphylinus (ツツガタケンミジンコ科)		22.5
	Nauplius (幼生)		5.0
	橈脚類合計	27.5 個体/l	

総計 (13 種) 120.0 個体/l

コクヨ ケ-75 20×20

湯沸沼

(動物性プランクトン)

原生類	Dinobryon divergens	(ハタカヒゲムシ科) ヒダサヤツナギ	748800.0
	Difflugia corona	(ナベカムリ科) トゲツボカムリ	13.0
	Difflugia limnetica	(ナベカムリ科) イケツボカムリ	35.1
	Difflugia pyriformis	(ナベカムリ科) ゴコケツボカムリ	2.6
	Difflugia bacillifera	(ナベカムリ科) ケイソウツボカムリ	1.3
	Hyalosphenia papilio	(ナベカムリ科) ウスカワカムリ	1.3
	Arcella discoides	(ナベカムリ科) ヒラナベカムリ	1.3
	Arcella vulgaris	(ナベカムリ科) ナベカムリ	3.9
	Colpo hirtus	(タルガタゾウリムシ科) タルガタゾウリムシ	1.3
	Spirostomum ambiguum	(スピロストムム科) ネジレグダミズケムシ	2.6
		原生類合計 748862.4 個体/ℓ	
輪虫類	Polyarthra trigla	(ハロワムシ科) ハネウデワムシ	14.3
	Trichocerca capucina	(ネズミワムシ科) ネズミワムシ	1.3
	Asplanchna priodonta	(フクロワムシ科) フクロワムシ	41.8
	Brachionus angularis	(ツボワムシ科) コゲタツボワムシ	249.6
	Keratella cochlearis	(ツボワムシ科) カメノコウワムシ	414.7
	Hexarthra mira	(ミツウデワムシ科) ミジンコワムシ	37.7
	Ploesoma truncatum	(スジワムシ科) スジワムシ	1.3
		輪虫類合計 760.7 個体/ℓ	
枝角類	Bosmina longirostris	(ゾウミジンコ科) ゾウミジンコ	1.3
		枝角類合計 1.3 個体/ℓ	
橈脚類	Cyclops strenuus	(ケンミジンコ科) ケンミジンコ	2.6
	Nauplius	幼生	5.2
		橈脚類合計 7.8 個体/ℓ	

総計(19 種) 749632.2 個体/ℓ

液散布記

(動物性プランクトン)

原生類	Dinobryon bavaricum (ハダカヒゲムシ科) ホソヒダサヤツナギ	122.5
	Difflugia corona (ナベカムリ科) トゲツボカムリ	5.0
	Difflugia limnetica (ナベカムリ科) イケツボカムリ	3.8
	Arcella discoides (ナベカムリ科) ヒラナベカムリ	1.3
	Spirostomum ambiguum (スピロストムム科) ネジレグチミズケムシ	13
	原生類合計 133.9 個体/l	
輪虫類	Trichocerca capucina (ネズミワムシ科) ネズミワムシ	1.3
	Trichocerca longiseta (ネズミワムシ科) ナガアノネズミワムシ	1.3
	Asplanchna priodonta (フクロワムシ科) フクロワムシ	3.8
	Keratella cochlearis (ツボワムシ科) カメノコウワムシ	16.3
	Keratella cruciformis var. eichwaldi (ツボワムシ科) ヨオミズカメノコウワムシ	1.3
	Anuraeopsis fissa (ツボワムシ科) ニセカメノコウワムシ	20.0
	Notholca acuminata (ツボワムシ科) スジトゲワムシ	45.0
	輪虫類合計 89.0 個体/l	
橈脚類	Canthocamptus staphylinus (ツツガタケンミジンコ科)	3.8
	Nauplius (幼生)	6.3
	橈脚類合計 11.1 個体/l	
	総計(13種) 234.0 個体/l	

コクヨ ケ-75 20×20

出現分布

(動物性プランクトン)

原生類	* Peridinium oceanicum var. oblongum		5.2
	* Ceratium longipes		14.3
	* Mesodinium rubrum	カカミオウズムシ	6.5
	* Parafavella denticulata		2.6
	* Parafavella gigantea		15.6
	* Ptychocylis acuta		1.3
	* Globigerina quinqueloba		2.6
	原生類合計	48.1 個体/l	
輪虫類	* Notholca striata var. acuminata	ヘラガタトゲワムシ	1.3
	輪虫類合計	1.3 個体/l	
枝角類	* Podon leuckarti	オオウミオオメミジンコ	27.3
	* Evadne nordmanni	ノルドマンエボヌミジンコ	10.4
	枝角類合計	37.7 個体/l	
橈脚類	* Paracalanus parvus		3.9
	* Pareuchaeta elongata		1.3
	* Pseudodiaptomus inopinus		2.6
	* Paracyclopina nana		32.5
	* Eurytemora affinis		5.2
	Neotrodiaptomus okadai	(ヒゲナガケンミジンコ科) 幼ら ヒゲナガカイミジンコ	37.7
	Genus mesochra	(ツツガタケンミジンコ科)	5.2
	Nauplius	(幼生)	74.1
	橈脚類合計	162.5 個体/l	

総計 (17 種) 249.6 個体/l

コクヨ ケ-75 70×20

藻類分布図

(動物性プランクトン)

原生類	Peridinium stetnii			2.6
	Peridinium oceanicum var. oblongum			5.2
	Ceratium fusus			1.3
	Ceratium longipes			5.2
	Tintinnopsis lohmanni			7.8
	Tintinnopsis baltica			2.6
	Parafavella denticulata			1.3
	Parafavella gigantea			22.1
	Ptychogylis acuta			6.5
	原生類合計	54.6	個体/l	
輪虫類	Keratella cruciformis var. eichwaldi	ミオミズカメノコウワムシ		6.5
	Notholca striata var. acuminata	ヘラガタトゲワムシ		3.9
	輪虫類合計	10.4	個体/l	
枝角類	Podon leuckarti	オオウミオオメミジンコ		3.9
	枝角類合計	3.9	個体/l	
橈脚類	Paracalanus parvus			2.6
	Paracyclopina nana			5.2
	Neutrodiaptomus obadai (ヒゲナガケンミジンコ幼生)+ユウヒゲナガケンミジンコ			9.1
	Genus mesochra (ツツガタケンミジンコ類)			7.8
	Nauplius (幼生)			35.1
	橈脚類合計	59.8	個体/l	

総計(16種) 128.7 個体/l

A study of Zooplankton in the Kiritappu Marsh.

Wayo Konodai Girls' High School
Akira Kuriyagawa

<Summary>

This recearch was about Zooplankton in the lakes and marshs of Kiritappu March at 1995 in August.

This recearch was made on Marsh Kamura, Wakayama, Oonuma, Junsai and the other ponds.

There were 74 species of Zooplankton inhabiting.

Population density was differed; 81.5 ~ 129444 inds·l^{-1}.

Many of the species; Dinobryon divergens, Difflugia corona, Arcella discoides, Trichcerca capucina, and Cyclops strenuus.